

目 次

・総括研究報告

QOL の向上をめざしたがん治療法の開発研究 -----	1
江角 浩安	

・分担研究報告

1. 固形がんに対する低毒性治療薬の開発と臨床導入 -----	9
江角 浩安	
2. QOL の向上をめざした頭頸部がん治療法の開発研究 -----	11
林 隆一	
3. 早期乳がんにおけるセンチネルリンパ節生検とラジオ波焼灼治療 -----	13
井本 滋	
4. 骨盤内他臓器浸潤悪性腫瘍における機能温存・再建手術の開発 - TPE の回避を目指して - -----	15
齋藤 典男	
5. Robotic surgery を用いた婦人科がん術後下肢リンパ浮腫予防手術の開発 -----	19
佐々木 寛	
6. がん患者の QOL 向上をめざした IVR 技術の開発 -----	23
荒井 保明	
7. 進行肝胆膵がんの病態に応じた治療法の検討 -----	26
池田 公史	
8. 予後ならびに QOL を向上させる画期的ながん医療開発 -----	28
武藤 学	
9. 放射線性皮膚炎に対する標準的支持療法の確立に関する研究 -----	30
全田 貞幹	
10. がん患者の QOL の評価指標の開発 -----	31
宮下 光令	
11. 上部消化器術後障害をもつがん患者の活力と QOL 向上をめざすりハビリテーション開発 胸部食道がん患者の術後機能回復促進プログラム (STEP プログラム) 開発 feasibility study -----	34
小松 浩子	
12. がん患者・家族の QOL 向上に資する相談・支援のあり方に関する研究 -----	43
木下 寛也	
13. 遺伝子情報による治療最適化での患者 QOL の維持 -----	45
土原 一哉	

・研究成果の刊行に関する一覧表

・研究成果の刊行物・別刷